小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版E

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある、縄文時代の大きなむらの遺跡を何というか

(2) 前が四角く後ろが丸い形をした、大きな墓の形を何というか

(3) 弥生時代に、とれた米をたくわえるためにつくられた、床の高い倉を何というか

(4) 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、進んだ技術や漢字を伝えた人々を何というか

(5) 役人の心構えを示すために定められた、17の条文からなるきまりを何というか

(6) 中国の唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを何というか

(7) 平安時代に、随筆の『枕草子』を書いた人物はだれか

(8) 何度も失敗しながら中国（唐）からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧はだれか

(9) 794年に、京都につくられた都を何というか

(10) 645年に、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏をたおして始めた政治の改革を何というか

(11) 漢字をもとにして、日本でつくられたひらがなとかたかなをまとめて何というか

(12) たたみをしき、ふすまや障子、床の間をそなえた、今の和室のもとになったつくりを何というか

(13) 源頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした武将はだれか

(14) 1575年に、織田・徳川の軍が大量の鉄砲を使って武田氏の軍を破った戦いを何というか

(15) 豊臣秀吉が、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、とれ高を記録させたことを何というか

(16) 1549年に日本に来て、キリスト教を伝えた宣教師はだれか

(17) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか

(18) 江戸時代に、町人や百姓の子どもたちが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか

(19) 鎖国の中でも、オランダの商人が住んで貿易を行った、長崎の人工の島を何というか

(20) 人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書き、町人のくらしや気持ちをえがいた人物はだれか